



確かな学力の向上をめざして【9月】

「見え～る」を使って非認知能力等の変化を把握しよう！

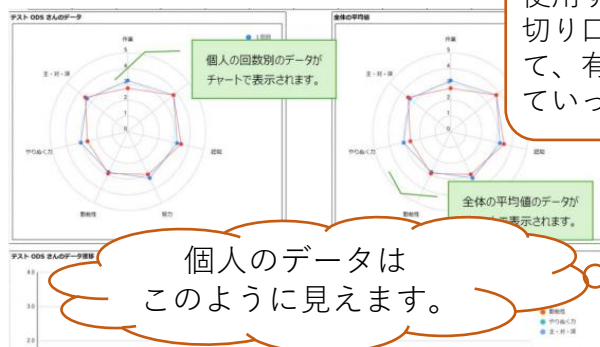
「とっとり学力・学習状況調査」では、非認知能力や学習方略等を数値として図ることができ、個人の伸びやクラスの変容を捉えることができます。今回はより手軽に、**非認知能力等の変化を調査できるアプリ**である「見え～る」について紹介します。

とっとり学力・学習状況調査に係る
非認知能力等調査アプリ

アプリはこちらから
ダウンロードできます

見え～る

<https://sites.google.com/g.torikyo.ed.jp/mieru/?pli=1&authuser=2>



使用する場合は、
切り口を明確にして、
有効に活用し
ていってください。



「見え～る」と「とっとり学力・学習状況調査」の違いとは？

- ・非認知能力等のアンケートを**取りたいときに取りたい項目のアンケート**ができる。
※各校で必要なものだけを回答させられる。
- ・フォームで実施するので、**結果もタイムラグが生じることなく、見る**ことができる。



だから！

- ・校内研究の評価指標や学校の状況を**数値的に知るために活用**できる。



さらに！

- ・クラス全体の年間の変化や伸びが平均の推移で確認できる！
- ・子ども一人ひとりのデータを数値とデータで確認できる！
- ・アンケートの回数を重ねるごとにデータがチャートで可視化され、個人の伸びや課題も確認できる！

「見え～る」を活用した 倉吉市立西中学校の取組



4月

- ・1回目のアンケートを実施
- ・各教員が非認知能力の指標の中から重点項目（やり抜く力、自制心など）を決め、それを意識した授業実践を行う。

7月

- ・2回目のアンケートを実施
- ・4月と7月のデータを比較し、分析する。
- ・分析結果をもとに、学年ごとに重点的に伸ばす非認知能力を決定し、**具体的な取組を協議**する。



説明に伺います



アプリの使用方法等について、学校に指導主事が伺い、説明させていただきます。ご希望がございましたら、中部教育局までお問い合わせください。（0858-23-3251）

「非認知能力と学力の相関」に関する説明はこちら



R4 確かな学力の向上をめざして 11月
とっとり学力・学習状況調査の活用
～「学力の伸び」～
<https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1288087/R4TG11.pdf>

「分析・活用」に関する詳しい説明はこちら



R5 確かな学力の向上をめざして 11月
とっとり学力・学習状況調査
～調査結果の分析・活用について～
<https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1350526/R5TG11.pdf>

Point

- ・「見え～る」は、見えないもの（非認知能力など）を見える数値で表すことができます。
- ・「見え～る」を活用することで、授業改善や不登校・問題行動等の未然防止への各校の取組の検証や今後の対策への検討がしやすくなります。

